

日本とヨーロッパ.2

名前

解答

解答

- 問1 1543年に、ポルトガル人を乗せた中国人倭寇の船が流れ着いたのは、日本のどこか。
 (種子島)
- 問2 問1のポルトガル人によって日本に伝えられた武器は何か。
 (鉄砲)
- 問3 1549年に、フランシスコ・ザビエルが日本にやってきた。ザビエルは、どのような目的で日本に来たか。
 次から正しいものを選び。
 ((C))
- (A) 鎖国を解くように日本に求めるため。
 (B) 日本と貿易をするため。
 (C) キリスト教を伝えるため。
 (D) 世界地図を作製するため。
- 問4 フランシスコ・ザビエルの所属するイエズス会は、アジアやアメリカ大陸に宣教師を派遣して布教を行った。
 この理由は何か。
 (宗教改革に対抗して、ヨーロッパ以外の地域でカトリックを布教して勢力を回復するため)
- 問5 南蛮人とは何か。
 (貿易や布教のために日本にやってきたポルトガル人やスペイン人のこと)
- 問6 南蛮貿易で日本が輸出したものは何か。
 (銀)
- 問7 南蛮貿易で日本が輸入したものは何か。
 (生糸、絹織物)
- 問8 キリシタン大名とは何か。
 (九州の戦国大名であり、南蛮貿易の利益を得るためにキリスト教の信者になった者)
- 問9 1582年、大友宗麟などの大名が派遣して、ローマ教皇の元を訪れた使節は何か。
 (天正遣欧使節)
- 問10 次のうち16世紀頃の日本の様子として誤っているものはどれか。
 ((D))
- (A) 日本にキリスト教を布教しにきた宣教師は、学校・病院・孤児院などを建設し、布教活動だけでなく慈善事業も行った。
 (B) 南蛮貿易では、鉄砲だけでなく、ガラス製品や時計なども日本にもたらされた。
 (C) キリシタン大名の中には、領地をイエズス会に寄進する者もいた。
 (D) 鉄砲の国産化を行うことができなかったため、鉄砲の入手手段は南蛮貿易に限られていた。

